

“TPP参加表明撤回を” “即時原発ゼロへ” “賃金引き上げてデフレ脱出を” と宣伝強め、党の風起こそう

森つねと 予定候補 駆ける



「森つねとさんようこそ」と歓迎受けたつどい



高橋函館地区委員長と街頭宣伝にたつ

函館地区 宣伝、つどい、団体訪問

26日から3日間、函館地区で宣伝、つどいへの参加、原発シンの案内など精力的に駆けまわりました。高橋地区委員長と街頭から訴え、3人の市議と地域でのつどいで、5会場112人と懇談できました。4月6日の「大間原発シンポ」への案内とおさそいで13事業所・団体を訪問など全力疾走しました。つどいの会場には「森つねとさん、ようこそ」と書かれた一文字が張られ初顔合わせの森つねと予定候補は大歓迎を受けました。翌朝は早朝から札幌手稲駅前で出勤時宣伝に立ちました。

札幌 朝、昼、退勤時に宣伝

道委員会の朝の出勤時、昼、そして退勤時と行う宣伝活動で党の政策を訴えています。右の写真は、井上ひさ子札幌市議団長と札幌駅周辺で訴える森つねと予定候補です。「デフレ脱出へ賃上げと雇用の安定を」と訴える森つねと予定候補の訴えとともに配布する中央のきれいなチラシは次々と受け取っていきます。ポスターを張り出した民主党、1人でハンドマイク宣伝に立つ公明党市議など必死になっています。



店主と対話する森つねと予定候補

中央地区

市場を一軒一軒に声をかけ

地区委員会近隣の町内会長など5軒を訪ねて挨拶した後、7人の地区・支部から参加したみなさんと、ハンドマイク宣伝をし、中央卸売市場、2条市場の商店を訪問し、ビラをとどけて対話を続けました。TPPについて「北海道経済がだめになる」とハッキリ反対の意思表示をする店、「がんばってよ」「共産党が貧乏人のためにがんばっていることはわかっているよ」などとお客さんや店主から温かい激励を受けました。二つの市場の店先対話は70人になりました。